



## 1 卒研AIロボット快走!



ロボットを走行させる小針さん

卒業研究が12月に始まり、様々な実験が行われています。情報システムコース二年生の小針向葵さん(日立商高卒)は、AIを搭載したロボットにコースを学習させ、障害物を避け円滑に走行するロボットシステムを研究しています。

指導担当の宮田八希先生は、「更に精度を高める工夫が必要」と話されていました。小針さんは「精度を上げハンドサインで動作できるようにしたい」と意欲をみなぎらせていました。

## 2 実践を大切に学び深める



指導する日熊先生(中央)

実践に励む学生

情報システムコース1年生の「ネットワーク実習」では、一人一人がネットワークの構築実習を行っています。担当の日熊先生は「実習を重視し学びを深めています」と話していました。

受講した飛田美優さん(勝田工高卒)は「座学で学んでいたIPアドレスですが、実践することで深い学びとなりました」。また、野村未結さん(水戸二高卒)は「IPアドレスの設定をいろいろと試すことが出来て良かった」と笑顔で学びを確認していました。

## 3 『記事トレ』紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

＜記事トレ＞朝日新聞(2025年1月13日)  
若者の学び 大人も点検する機会に

### ●田畑 潤さん(鹿島高卒)

◇要約: 日本人の若者や新成人、新社会人の能力は世界的に見てもトップクラスに近い。一方で、大人になってからは勉強する習慣がない人が殆どで、能力はほぼ一直線に低下している。成人の日には大人も点検する機会にしたい。

◇感想: 日本の大人の平均勉強時間が3分くらいであることは以前聞いたことがあった。我々ITエンジニアは日々変化していく技術や社会に対応するために大人になってからも勉強し続ける必要があるので頑張ろうと思った。

### ●野村未結さん(水戸二高卒)

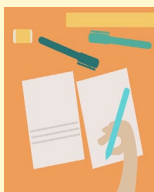
◇感想: 日本は全体的に世界と比べると毎回ランキングが下の方になっている。

国際成人力調査では問題解決能力が1位で、読解力・数的思考力が2位であることに驚いた。大人になっても自ら学び続けることの大切さが増していることに共感した。

### ●高木皓貴さん(水戸啓明高卒)

◇感想: 日本の学び直し環境の遅れは深刻な問題であり、社会全体での取り組みが必要であると感じた。

若者だけでなく大人も学び続ける姿勢を持つことや、個人の成長と社会の発展を両立させる仕組み作りが求められていると思った。



### ●飛田美優さん(勝田工高卒)

◇感想: 記事トレなどの活動は社会についての学びになるが、授業で学んだことを大人になってもアップデートしていくためには自ら学び続けるしかないのだと思った。受け身でいるのではなく積極的に学ぶ姿勢を忘れないようにしておきたい。

### ●堀江詩音さん(日立北高卒)

◇感想: 20歳になった人たちでも、やはり学びが足りずに将来、困ってしまう人いると思う。だから、大人だからと言って学ぶことを辞めずに、日々考えて、学びながら大人時代を過ごしていきたい。

